

企業連携授業

四日市市教育委員会

協力企業	鈴木造船株式会社	
対象校種・学年	小学校 第5・6学年、中学校	
実施形態	各学級・1時限	
授業内容	船のふしぎとできるまで	
関連教科等	○総合的な学習の時間（キャリア教育） ○社会：小学5年「工業生産とわたしたちの暮らし」 ○理科：中学3年「運動とエネルギー」（浮力） 中学3年「化学変化とイオン」（イオン化傾向）	
ねらい	・ 造船所の仕事内容や船の製造工程について知る。 ・ 船づくりに関わる人々の工夫や努力について考える。 ・ 船には浮力が働いていることを知り、科学に興味をもつ。	
内容詳細	① 鈴木造船の紹介 ② 船って何だろう？ ③ 船が浮く理由と船の構造 ④ どのように船は造られるのか	
準備物	【学校】 プロジェクターセット 【企業】 パソコン、実験素材、鋼材の一部	
感想	○船の浮力実験が分かりやすく、楽しみながら不思議さを感じることができた。 ○船の写真や映像をたくさん見せてもらったのでとても分かりやすく、子どもたちから「船の大きさが想像よりも大きくてびっくりした」「船の作り方がよく分かった」「自主勉強でも船について調べたい」などの感想があった。 ○船の作り方を自動車の作り方と比べながら考えることができた。	
実績	令和7年度	桜台小学校5年生
	令和6年度	八郷小学校5年生
	令和5年度	川島小学校5年生、富洲原小学校5年生、南中学校3年生